

高校生ビジネスプラン・グランプリの概要



本資料の記事、写真、イラスト、画像、データなどの無断転用・転載はお断りします。

Copyright © Japan Finance Corporation. All Rights Reserved.

高校生・高専生の
ビジネスプランを競う全国規模の大会

参加校

409校

応募総数

3,808件

※第7回大会

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
応募校数	151	207	264	324	385	396	409
応募プラン件数	1,546	1,717	2,333	2,662	3,247	4,359	3,808
出張授業(校数)	82	148	183	241	300	331	353

特徴

日本公庫が高校生のビジネスプラン作成をサポート

活力ある日本を創り、地域を活性化するためには、
次世代を担う**若者の力**が必要



実社会で求められる
「自ら考え、行動する力」を養うことが重要



アイデアを考え、**ビジネスプラン**を作り上げる体験！
この経験は社会できっと役立ちます！！



ビジネスプラン作成を通じて、ビジネスの知見を深め、次の力を養います

自ら学び、考え

課題を見つける力



課題を解決するための

論理的な思考力



他社と共働しながら

課題を解決する力



募集するビジネスプランの内容

応募資格

全国の高等学校(中等教育学校後期課程を含む)
および高等専門学校(1～3年生のみを対象)の
生徒からなるグループまたは個人

募集内容

若者ならではの自由な発想や創造力を活かしたプラン

ビジネスプラン例

01

人々の生活をより良い
ものに変えるプラン

農業者の労働力軽減のため、除草作業を補助する機能等が付いた農業用低コストアシストカートを開発・販売するプラン

02

世の中の仕組みをより
良いものに変えるプラン

魚のプラスチック誤食防止を目的に、魚が嫌う味の天然成分を含む生分解性プラスチックビニール袋を販売するプラン

03

地域の課題を
解決するプラン

鳥獣被害の低減および農家の収入安定化を図るため、伝統野菜である徳山唐辛子の苗や加工食品を販売するプラン

ビジネスプランの項目と審査のポイント

01 商品・サービスの内容

- ・高校生、高専生ならではの豊かな発想や着眼点があるか？
- ・人々の生活や世の中の仕組みの改善、または地域・社会に貢献する事業内容であるか？

02 顧客

- ・ニーズを把握し、具体的な顧客(ターゲット)を想定しているか？
- ・販売方法や広告・宣伝方法が具体的で、商品・サービスの内容とマッチしているか？

03 必要な経営資源

- ・必要な経営資源(ヒト、モノ、技術、ノウハウ)等が考慮されているか？

04 収支計画

- ・ビジネスを継続できるだけの売上・利益が見込まれるか？



ビジネスプランの作成をサポートする出張授業を行っています。

- ・第7回は、353校(受講者数約14,000人)に実施
- ・創業支援、金融の専門家が無料で学校に訪問
- ・オンラインにも対応
- ・初級、中級、実践など、レベルに応じた授業
- ・授業人数、時間もご希望に合わせて対応



基礎編

ビジネスの基礎知識

- ・ビジネスとは？
- ・ビジネスアイデアとは？
- ・ビジネスプランとは？
- ・良いプランと悪いプラン

中級編

基礎編の復習や アイデアの発想方法など

- ・基礎編の復習
- ・ビジネスアイデアの発想
- ・ニーズとターゲット
- ・アイデア発想法の紹介

実践編

実践的なプラン作成や 収支計画の立て方

- ・セールスポイントを考える
- ・競合(ライバル)を考える
- ・ターゲット/マーケティング
- ・具体的な販売方法
- ・市場規模

先生からいただいた感想

実際のビジネスの実例等から自分たちが考えたプランについてフィードバックをしていただけたので、プランがより良いものになりました。その経験により、視点を変えることで、多面的に物事をとらえる力が養われたと思います。

私自身も生徒と一緒に授業に参加しましたが、グループワークでは生徒一人ひとりが楽しみながら真剣に取り組んでいた姿が印象的でした。生徒たちにはビジネスの知識だけでなく、高校生ビジネスプラン・グランプリへの参加を通じて自己肯定感を持てるよう成長してほしいと願っています。



生徒からいただいた感想

出張授業を受けて、改めてビジネスプラン作成への興味がわきました。既存のアイデアを組み合わせることで新しい発想が生まれたり、身近にある意外なものからビジネスプランは生まれたりするということを学びました。

ビジネスというものは大人になった時に考えるものだと思っていましたが、高校生でも取り組めるものだと気付きました。ビジネスプランの作成を通じて、課題を見つける力、解決する力が身に付くと思いました。



教育効果を高めるフィードバックコメント

令和元年11月26日

様

高校生ビジネスプラン・グランプリ実行委員長
株式会社日本政策金融公庫 常務取締役 若井 克之

「第7回 高校生ビジネスプラン・グランプリ」審査結果のお知らせ

日本政策金融公庫「第7回 創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」にご応募いただき誠にありがとうございました。おかげさまで、全国から合計3,808件のエントリーをいただきました。

ご提出いただいたビジネスプランシートについて、厳正なる審査の結果、次のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

<審査結果>

誠に残念ではございますが、最終審査会ファイナリストには、別のビジネスプランを選出させていただき運びとなりました。今回ビジネスプラン作成にチャレンジしたためゆめな努力を、今後の高校生活に活かしていただきたいと心より願っております。

～グランプリ実行委員会からのメッセージ～

<評価点>

- ・防災意識の向上という難しい課題に対して、顧客の状態に合った防災プランを提供するという着眼点は、斬新で大変素晴らしいです。
- ・会員制の導入による安定売上上の確保という観点も高く評価できます。

<ワンポイントアドバイス>

内閣府「日常生活における防災に関する意識や活動についての調査結果」によると、災害への備えを認識している人は多いですが、防災に取り組む時間がないという方が多く、若年層ほど取り組んでいないようです。これらの調査結果について、どう対応できるのかを具体的に示せると、もっと大きな共感が得られるでしょう。災害から一人でも多くの人を救うためにも、ぜひ商品化に向けて頑張ってください。

令和元年11月26日

様

高校生ビジネスプラン・グランプリ実行委員長
株式会社日本政策金融公庫 常務取締役 若井 克之

「第7回 高校生ビジネスプラン・グランプリ」審査結果のお知らせ

日本政策金融公庫「第7回 創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」にご応募いただき誠にありがとうございました。おかげさまで、全国から合計3,808件のエントリーをいただきました。

ご提出いただいたビジネスプランシートについて、厳正なる審査の結果、次のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

<審査結果>

誠に残念ではございますが、最終審査会ファイナリストには、別のビジネスプランを選出させていただき運びとなりました。今回ビジネスプラン作成にチャレンジしたためゆめな努力を、今後の高校生活に活かしていただきたいと心より願っております。

～グランプリ実行委員会からのメッセージ～

<評価点>

- ・今まで皆さんを育ててくれたお母さんの苦勞を軽減してあげたいという思いに強い共感を覚えます。
- ・非常に多くのデータを調査し、商品のニーズの高さを説明できています。皆さんの「伝える力」に拍手を送ります。

<ワンポイントアドバイス>

「伝える力」の観点で言うと、小さな子供を育てている母親など販売ターゲットにアンケートを実施すると、商品ニーズの高さがあることに対する説得力が一層増していきます。身近な人でいいので聞いてみてください。今回の取組で、皆さんが多くの人に支えられていることを実感したようですね。非常にうれしいです。その気持ちをいつまでも忘れずにいてください。

応募スケジュール

7月
～
9月

応募期間

ビジネスプランシートをWEBもしくは郵送で提出

※4月～9月 出張授業実施



11月

書類選考

ベスト100決定！

上位10組はファイナリストとして最終審査会へ！



1月

最終審査会

プレゼンテーションを実施
グランプリ・準グランプリ等を決定



最終審査会の概要

概要

会場

東京大学伊藤謝恩ホール(東京都文京区)

審査員

大学教授、起業家、起業教育関係者など8名ほど

イベント

- ・「起業の意義」や「社会で必要となる力」についての**特別講演**
- ・ファイナリストや審査員の親睦を深めるための**交流会**

歴代優勝校

第1回

愛媛県立宇和島水産高等学校

第4回

大阪府立三国丘高等学校

第2回

愛知県立五条高等学校

第5回

市川高等学校(千葉県市川市)

第3回

青稜高等学校(東京都品川区)

第6回

京都府立木津高等学校

第7回

大阪府立三国丘高等学校



最終審査会の審査員を紹介



審査員長

武蔵大学 副学長 経済学部教授
高橋 徳行氏



内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付企画官

石井 芳明氏



NPO法人 ETIC. 代表理事
宮城 治男氏



Selfwing Vietnam Co.,Ltd
CEO 学術博士(起業家教育)

平井 由紀子氏



株式会社ベアーズ 取締役副社長
高橋 ゆき氏



株式会社和える 代表取締役
矢島 里佳氏



デロイト トーマツ ベンチャーサポート
株式会社 代表取締役社長
斎藤 祐馬氏



株式会社日本政策金融公庫
常務取締役
若井 克之

第7回最終審査会の開催結果

グランプリ

大阪府立三国丘高等学校

プランタイトル

PeriPeri ～もったいないとは言わせない～

概要

市販スティックのりの受け皿（底）に残るのりに着目。最後までのを無駄なく使用でき、環境に配慮したポリ乳酸素材の容器で「新型スティックのり」を製造・販売するプラン



第7回最終審査会の開催結果

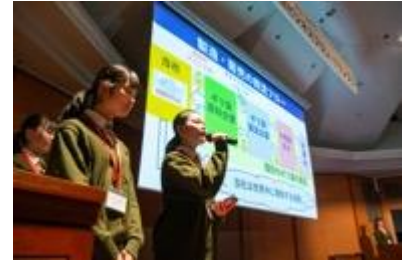
準グランプリ

洗足学園高等学校

プラントイトル

元気な魚を取り戻す！

～世界初！味で誤食を防ぐ生分解性プラ～



審査員特別賞

名城大学附属高等学校

Focus on

京都府立木津高等学校

Kakishibu を世界基準に！

金光学園高等学校

重要無形民俗文化財 バーチャルアイドル白石舞

優秀賞

北海道旭川農業高等学校

農業用アシストカートで地域農業の未来を考える

桐朋高等学校/開成高等学校

いつでも備える！シェアリング防災

市川高等学校

カメラで介護

横浜市立南高等学校

GREENなBEANが熱中症対策にEE～安心して運動ができる世界に～

岐阜県立岐阜農林高等学校

引き出せ地域の底地辛！～幻の徳山唐辛子で七次産業化～

第7回最終審査会の開催結果

ベスト100 応募総数3,808件のうち書類審査で高い評価を得た上位100件

久留米大学附設高等学校(2年連続)

法被でHAPPY

博多女子高等学校(初受賞)

竹採物語～私たちが救う竹林問題 竹林物語～

北九州市立高等学校(初受賞)

高校生が持ちたくなる「コンビニ・エコバック」

佐賀北高等学校(初受賞)

不登校でも勉強がしたい！

青雲高等学校(初受賞)

PARTs ARを用いた新たな芸術体験、コミュニケーション

五島海陽高等学校(初受賞)

五島でベジってみんかな

学校賞 起業教育の推進を熱心に取り組まれている23校

北九州工業高等専門学校(初受賞)

3年生全員219名が29のグループを作りエントリー



情報提供・お問い合わせ

情報提供

HP



Facebook



日本公庫 グランプリ



「高校生ビジネスプラン・グランプリ」ホームページ

<https://www.jfc.go.jp/n/grandprix/>

お問い合わせ

ご不明点やご質問はお気軽に日本政策金融公庫「高校生ビジネスプラン・グランプリ」運営事務局までご連絡ください。

※平日9時～17時 土日祝・年末除く



grandprix@jfc.go.jp



03-3270-1385